

保護者の皆様へ

本来であればPTA総会にてご挨拶させていただくべきところですが、今般の新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業のためその機会もなく、この紙面をもちまして保護者様にご挨拶をさせていただきます。

以前の勤務歴にも由来し、本校には特別な思慕を寄せておりました。

微力ではありますが、全身全霊、本校の発展に尽くしたいと存じますので、何卒宜しく願います。

ご存じの通り、現在、学校は先行き甚だ不透明な状況に置かれています。

5月20日からは分散登校も始まりますが、諸外国の感染状況に鑑みれば、今後については未だ予断を許しません。

報道では、9月入学への移行なども含めて、様々な意見が交わされているようですが、いずれにせよ、早期の結論の提示を願い、それを踏まえて対応を考えたいというのが学校現場の思いです。

そして、少しでも早く、保護者様のご懸念を些かなりとも和らげて差し上げることができればと切に願うところであります。

さて、例年本校では、保護者様のご協力をいただきながら様々な学校行事が実施されてきましたが、残念ながら、5月22日に予定されていた二水ACTが中止となりました。

この二水ACTは、生徒が美化活動のボランティアを目的として金沢市内各所を巡り、最後に学校に集結するのですが、その生徒たちを温かい「めった汁」で保護者様が出迎えてくださるという伝統行事です。

私も、かつて舌鼓をうったあの優しい味付けを今なお忘れることができません。

昨年、文教会館で本校のPTAの方々の素晴らしい研究発表があり、様々な活動を通じて、保護者様が学校との絆を深めていかれる姿に感銘を受けました。折しも、ラグビーワールドカップの余韻覚めやらぬ時でもあり、日本代表にも準えて、二水高校PTAは「One Team」であるとお話ししていただきました。今は未曾有の事態ゆえに、生徒諸君、保護者様、そして教職員が、一体感をより強める時であると思っております。

「深き沈潜は高き飛躍を生む」ことを信じて、保護者様のお力添えを賜りながらこの難局を乗り越えたいと思っております。

末筆ながら、今般の状況下、保護者様におかれましては一層ご自愛くださるようお願いましてご挨拶とさせていただきます。

令和2年5月18日
校長